

平成 22 年 6 月 23 日

日本植物学会九州支部 会員各位

日本植物学会九州支部  
支部長 田村 典明



2010 年 5 月 22 日(土)に九州大学 理学部において平成 22 年度日本植物学会九州支部総会が開催され、以下の事項が審議・承認されましたので、ご報告申し上げます。

議長：滝尾 進 先生(熊本県委員)  
出席者数：13名

## 1. 平成21年度事業報告

### (1) 合同例会

第 472 回から第 480 回合同例会の開催日程

回	月/日	開催県	回	月/日	開催県
472	5/30	沖縄	477	12/5	福岡
473	7/4	鹿児島	478	12/12	鹿児島
474	11/7	佐賀	479	12/19	長崎
475	11/14	熊本	480	12/13	大分
476	11/14	宮崎			

### (2) 平成 21 年度(第 59 回)三学会九州支部(地区)合同大会

平成 21 年 5 月 23 日(土)～ 24 日(日)宮崎大学 教育文化学部にて開催された。

### (3) 支援事業

高校生を対象とした企画は、第 478 回 鹿児島例会(12/12)・第 480 回 大分例会(12/13)において開催され、事務局より 3,000 円の特別補助金をそれぞれ交付した。

### (4) 小・中学生を含めた理科・植物科学離れに対する対策事業の企画・検討

前事務局より引き継いだ試作ページ及び構成データを更新し、ウェブ上に公開(植物学会本部にリンク)した。植物の写真ページ及び支部活動報告等は今後充実させていく予定である。

URL: [http://www.fwu.ac.jp/shokubutsu\\_shibu/](http://www.fwu.ac.jp/shokubutsu_shibu/)

## 2. 平成21年度決算報告

収入	(円)	支出	(円)
繰り越し	387,594	通信費	23,620
支部会費	54,000	事務費	6,872
利子	113	合同大会分担金	10,000
本部からの補助	13,800	例会補助金(8県×5,000 円)	40,000
合計	455,507	合同大会参加交通費等	24,700
		支部例会特別補助金	6,000
		幹事手当(2名)	30,000
		計	141,192

差引残高 455,507 - 141,192 = 314,315 円(平成 22 年度への繰越金)

**会計監査報告** 楠見会員(九州大学理学部)より平成 21 年度の監査を平成 22 年 5 月 22 日に行った旨報告された。関係書類の確認等を行い、事業報告及び収支決算報告のいずれについても、記載に相違ないことを確認した旨報告された。

### 3. 平成22年度事業計画案

#### (1) 合同例会

第 481 回から第 489 回合同例会の開催日程

回	月/日	開催県	回	月/日	開催県
481	5/29	沖縄	486	12/4	福岡
482	7/3	鹿児島	487	12/4	鹿児島
483	11/13	佐賀	488	12/4	長崎
484	11/13	熊本	489	12/12	大分
485	11/13	宮崎			

#### (2) 平成22年度(第 60 回)三学会九州支部(地区)合同大会

平成 22 年 5 月 22 日(土)～23 日(日)

九州大学・理学部/九州産業大学・工学部にて開催

#### (3) 支援事業

高校生を対象とした企画は、平成22年度も開催が予定されており、申請があれば昨年と同様に支援する。

#### (4) 小・中学生を含めた理科・植物科学離れに対する対策事業の企画の推進

植物学会九州支部ホームページの内容を検討し、公開する。

### 4. 平成22年度予算案

収入	(円)	支出	(円)
前年度繰越金	314,315	通信費	40,000
本部からの補助	13,900	事務費	7,000
支部会費	101,000	合同大会分担金	10,000
利子	200	例会補助金(8県×5,000円)	40,000
計	429,415	合同大会参加交通費等	0
		支部例会特別補助金(2×3,000円)	6,000
		幹事手当(2名)	30,000
		事業費	296,415
		計	429,415

### 5. 平成22年度中間報告

平成 22 年 5 月 20 日現在

収入	(円)	支出	(円)
前年度繰越金	314,315	通信費	4,000
本部からの補助	13,900	事務費	241
支部会費	14,000	計	4,241
利子	120		
計	342,335		

## 会費の納入状況

地区	入会・転入 <sup>※1</sup>	退会・転出 <sup>※1</sup>	現会員数	完納 <sup>※2</sup>	未納
福岡	2	1	41	12	29
佐賀	0	1	4	2	2
長崎	0	0	5	0	5
熊本	5	1	27	4	23
大分	0	0	6	4	2
宮崎	1	0	6	2	4
鹿児島	1	0	16	2	14
沖縄	0	0	8	2	6
計	9	3	113	28	85

※1 平成21年5月20日～平成22年5月20日の記録に基づく。

※2 平成22年度会費納入者数。50年会員および前年度からの前払い者数を含む。

## 6. 平成23年度三学会九州支部合同大会

平成23年5月21～22日に長崎大学にて開催予定。(大会委員長:中西弘樹先生)

## 7. その他

九州支部活動のあり方・活性化について

会員数の漸減、合同大会での講演数の減少などの問題点に関して、意見交換を行った。

(主な意見)

- ・他の2学会のように全国組織の学会に入っている会員が自動的に九州支部の会員にならないのも一因
- ・以前は院生の練習の場として活用されていたが、学会の細分化や学会数が増加してきたこともあり、三学会参加の意味が薄くなってきている
- ・学生への旅費の補助が容易になってきたため、全国大会へ参加するようになった
- ・就職活動が前倒しになり、学部生・院生ともに研究できる時間が減ってきている(5月の段階で発表できる状態ではない)
- ・分野が幅広すぎて、学会に参加しても役に立たない
- ・(上の意見に対して、)幅広い分野の会員の前で発表したり聞いたりすることは貴重な経験であるので存在意義はある

そこで、上記の意見交換を踏まえて、九州支部活性化のために取り組むべき活動に関して、以下のような意見が出された。

- ・動物学会等のように全国の組織に属している会員は自動的に九州支部の会員になるようにし、会費の回収方法(本部の会費と同時に集める・補助を多く出してもらうなど)について検討してもらうよう、植物学会本部に要望する
- ・学生の支部会費を無料にする
- ・高校の先生等、広く会員を募るよう働きかける
- ・(小中)高・大連携活動についても、支部の取り組みとして活性化させる
- ・支部活動をwebでアピールする
- ・支部業務を省力化して現状維持をしていくことも必要
- ・各研究室に働きかけて、院生に発表をしてもらうなど、毎年コンスタントに学会に参加する

今後も引き続き、支部活動を活性化させる方策を検討していくことになった。